

2020(令和2年)年3月1日
発行・編集者(総務代行) 関光行

大川美園町内会会報

大畠さんより



木彫りの刻字を会館に寄贈していただきました

《総務部》

昨年の12月に(9-1班)の大畠力さんより木彫り刻字の寄贈の申し入れがあり会館の玄関正面と図書室に展示しております。

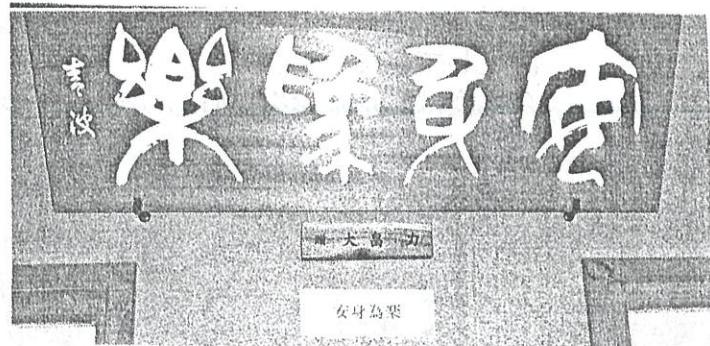
ぜひ会館にお越しの際は見ていただきたいと思います。

大畠さんは、ある展示会で刻字と初めて出会いその素晴らしさにしばらくその場から離れられず係の人から「やってみませんか」と声を掛けてもらったのが縁で始めたそうです。

「青波」の名前をもらい30年余り取り組んできましたが、途中で何度も辞めようと思ったそうです。しかし、奥さんや周囲の方々から励まされ今日まで続けてきました。

七飯町や大中山の文化祭に数年に渡り展示をし、来場者の目を楽しませ各方々から称賛を受けていて今はお寺などから制作をたのまれ忙しい日々を送っております。

寄贈していただきありがとうございました。



刻字は日本が発祥で昭和24年の毎日展に於いて自書自刻を原則として書道の第6部、篆刻、刻字として採用されました。木彫り刻字の工程は書橋を筆で紙に書いて板に張ってノミで刻り終ったら水洗し乾燥させ色を入れて完成させます。

大畠さんの書歴は平成10年竹浪翠堂氏に師事し北海道書道展会友函館書塾社会員として現在に至っております。

【第3回 社会福祉推進活動会議開催】

《福祉部》

2月14日（金）に推進委員13名が出席して、第3回 社会福祉推進活動会議が開催され推進委員長の挨拶後、副会長が議長に選出されて議事に入りました。

審議事項は

- ① 下期の経過報告
- ② 見守り活動訪問（高齢者、独居生活者）の変更

・推進委員が月に2～3回、高齢者や独居生活者の各家庭に顔を出して声かけ運動をしているが、今年度は各担当者の変更と担当者と民生委員の連絡網の充実を図りながら進めます

- ③ サークル活動への助成金配分基準の見直し

・4年前に地域要援護者支え合い事業の趣旨に基づき、軽スポーツを通して町内会会員の健康増進や交流を図ることを主としてサークル活動の助成金配分算定基準を役員会で作成し決定してきました。

今年度は算定基準を見直し（値上げ）をし次回の第8回役員会に答申し決定して進めます。



2020年度 総会開催日 決定

第7回 役員会で2020年度の総会の日時が決定しました。

記

1. 日 時 4月12日（日）午後1時30分より
2. 場 所 大川美園会館

※ 詳しくは4月1日付けで回覧と議案書を配布しますのでご参照下さい。

